

認知症になっても住み慣れた地域で 自分らしく暮らせる 東根市を目指しましょう！

認知症は
早期からの対応が
大切です

たんとサポートチーム

が支援します！

認知症専門の医師と相談しながら保健師と社会福祉士で活動します

東根市では、もし認知症になったとしても安心して住み慣れた地域でその人らしい生活が続けられるよう、東根市社会福祉協議会内に

たんとサポートチーム(認知症初期集中支援チーム)

を設置しました。もし認知症になったとしても、早期の発見や適切な対応により、ご本人やそのご家族・地域の方々が互いに思いやることができ、これまでの暮らしを続けることにつながります。

対象となる方

東根市内の在宅で暮らしている 40 歳以上の方で
認知症かどうか診察や診断を受けたい・受けさせたいが受診につながらない…
認知症による症状で家族等が対応に困っている…
医療や介護のサービスを利用したい・利用させたいがなかなか利用に至らない…
サービスを利用していたが、中断してしまい閉じこもりがちな生活である…
その他対象となるか不明な場合はお気軽にお問い合わせください！

利用の方法

まずは、お気軽にご相談ください。電話や来所、ご自宅等への訪問に応じます。日頃の困っていることや聞きたいことなどお話しください。

相談の内容に応じて、**たんとサポートチーム**で集中的(約6ヶ月間)にサポートし、物忘れや認知症予防法の紹介、各種制度の説明や各関係機関の紹介、また認知症の方への接し方や生活面での対応方法のアドバイス、認知症専門医への受診、適切な医療・介護サービスが利用できるようお手伝いします！

秘密は保持、相談やサポートは無料です。

